



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市曙町2番8号(動力車会館)

電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.1.22 No. 3149

ふたたび24時間ストうちぬく

スト破りを拒否して 8名の仲間(千葉転7名・ 津田沼1名)が加入



【組合事務所前でスト突入集会・津田沼拠点】

各拠点で整然と貫徹
三・一四本が運休

動労千葉は一・一八ストを各支部の奮闘のなかで、二四時間ストとして貫徹し、特急五六本をふくむ三・一四本の列車が運休した。そして清算事業団の現職奪還にむけたたたかいの突破口をひらくとともに、反合・運転保安確立、九〇・三ダイ改をはじめJRをめぐる諸闘争の前進を大きくきりひらいた。

同時にこの過中で、スト破り策動を拒否して新たに八名の仲間が動労千葉に加入し共にストをたたかいた。

本州清算事業団の
存在を前面に

このストでは、本州清算事業団切りすて策動があるなか、本州清算事業団の存在とたたかいを大きく全社会的にアピールする成果をあげた。本州での現職奪還のたたかいは、北海道・九州の現地・現職奪還のたたかいの勝利にとっても不可欠になっている。四月一日にむけて正念場をむかえている清算事業団闘争勝利かけて更にたたかいたい。

同時にこのストはJR当局とJR総連革マルに大打撃をあたえている。一 三月闘争勝利にむけてさらに総決起しよう。



【運転区庁舎前で集会かちとる・銚子拠点】

団結旗びらき 盛大に開催



二五〇名が参加
ストへの決意かためる

動労千葉団結旗びらきは、一月十三日労働者福祉センターに二五〇名が結集してかちとられた。今年の旗びらきは九〇年の幕あけであると同時に、一・一八ストの意志統一の場として熱気あふれたものとなった。挨拶にたった中野委員長は、清算事業団闘争をはじめとする諸闘争の勝利をかけた、ストをたたかうことを訴えた。

来賓として、全国交流センター佐藤芳夫氏、全関西実行委永井満氏、長谷川英憲都議、社会党衆院選立候補予定の各氏ほか多数の方々から挨拶をうけ、林清算事業団支部長が決意表明を行った。